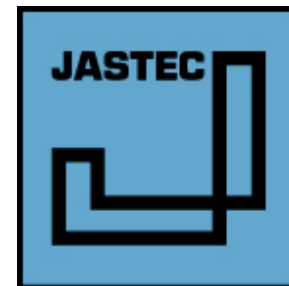


<http://www.jastec.co.jp>



株式会社 **ジャステック**

平成29年11月期
第1四半期決算に関する補足資料
(証券コード 9717)

目次

I. 業績ハイライト

I-1 連結	P. 1
I-2 セグメント	P. 2
I-3 四半期連結財務諸表(要旨)		
I-3-1 四半期連結貸借対照表(要旨)	P. 3
I-3-2 四半期連結損益計算書(要旨)	P. 4
I-4 通期連結業績予想	P. 5

II. 詳細情報

II-1 当第1四半期の経営状況と業績	P. 7
II-2 当期の見通し	P. 8
II-3 四半期連結財務諸表	P. 10

I. 業績ハイライト

連結

セグメント

連結財務諸表

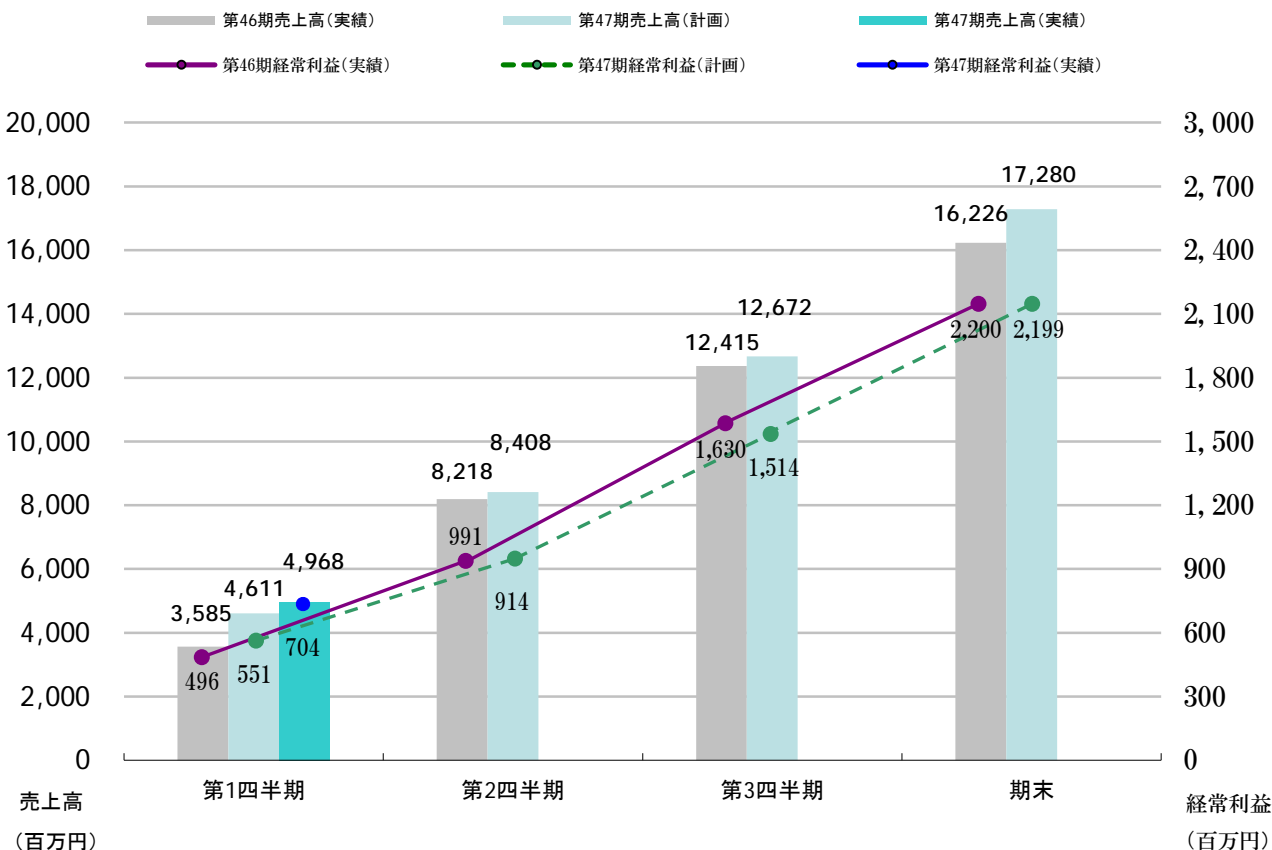
通期業績予想

I-1 連結

□売上高 : 4,968百万円 ^{前期比} (+38.6%)

□経常利益 : 704百万円 ^{前期比} (+41.7%)

売上高および経常利益の推移



<売上高>

ソフトウェア開発事業における金融・保険業向け、サービス業向けおよび製造業向けなどの開発案件が増加

<経常利益>

ソフトウェア開発事業における売上高の増加および原価率の改善などにより増加

I. 業績ハイライト

連結

セグメント

連結財務諸表

通期業績予想

I-2 セグメント

■ソフトウェア開発事業

売上高 : 4,956百万円(^{前期比} +38.9%)

■ 素材・建設 : 261百万円(+13.3%)

■ 製造 : 732百万円(+41.0%)

■ 金融・保険 : 1,921百万円(+10.3%)

■ 電力・運輸 : 474百万円(△6.4%)

■ 情報・通信 : 386百万円(△5.8%)

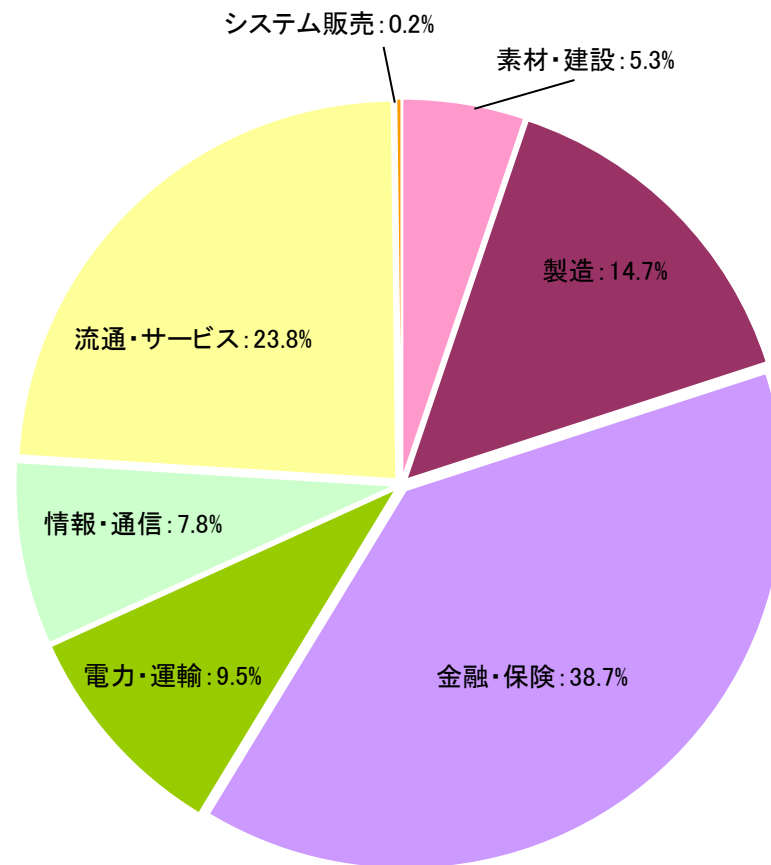
■ 流通・サービス : 1,180百万円(+636.3%)

セグメント利益 : 688百万円(^{前期比} +67.2%)

■システム販売事業

売上高 : 11百万円(^{前期比} △25.3%)

セグメント損失 : △7百万円(^{前期差} 0百万円増加)



I. 業績ハイライト

連結

セグメント

連結財務諸表

通期業績予想

I-3 四半期連結財務諸表（要旨）

I-3-1 四半期連結貸借対照表（要旨）

（金額単位：百万円）

資産科目	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)	増減率
流動資産	10,080	10,020	△0.6%
固定資産	7,146	7,175	0.4%
資産合計	17,226	17,196	△0.2%

負債・純資産科目	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)	増減率
負債合計	2,800	2,797	△0.1%
流動負債	1,913	1,911	△0.1%
固定負債	886	886	△0.0%
純資産合計	14,426	14,399	△0.2%
負債・純資産合計	17,226	17,196	△0.2%

資産合計、負債合計および純資産合計に著増減なし

当第1四半期末の自己資本比率
83.5%

I. 業績ハイライト

連結

セグメント

連結財務諸表

通期業績予想

I-3-2 四半期連結損益計算書（要旨）

科目	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年2月28日)	増減率 (金額単位：百万円)
売上高	3,585	4,968	38.6%
売上原価	2,845	3,923	37.9%
売上総利益	739	1,045	41.3%
販売費及び一般管理費	334	363	8.8%
営業利益	405	681	68.1%
経常利益	496	704	41.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	319	481	50.5%
1株当たり四半期純利益(円)	18.34	28.17	53.6%

ソフトウェア開発事業における増収効果および原価率の改善などにより増加(経常利益も同様)

経常利益の増加および税制改正に伴う実効税率の低下などにより増加

I. 業績ハイライト

連結

セグメント

連結財務諸表

通期業績予想

I-4 通期連結業績予想

通期連結業績予想は、第46期期末決算発表時に公表した値からの修正はありません。

当期売上高 : 17,280百万円 (+ 6.5%)

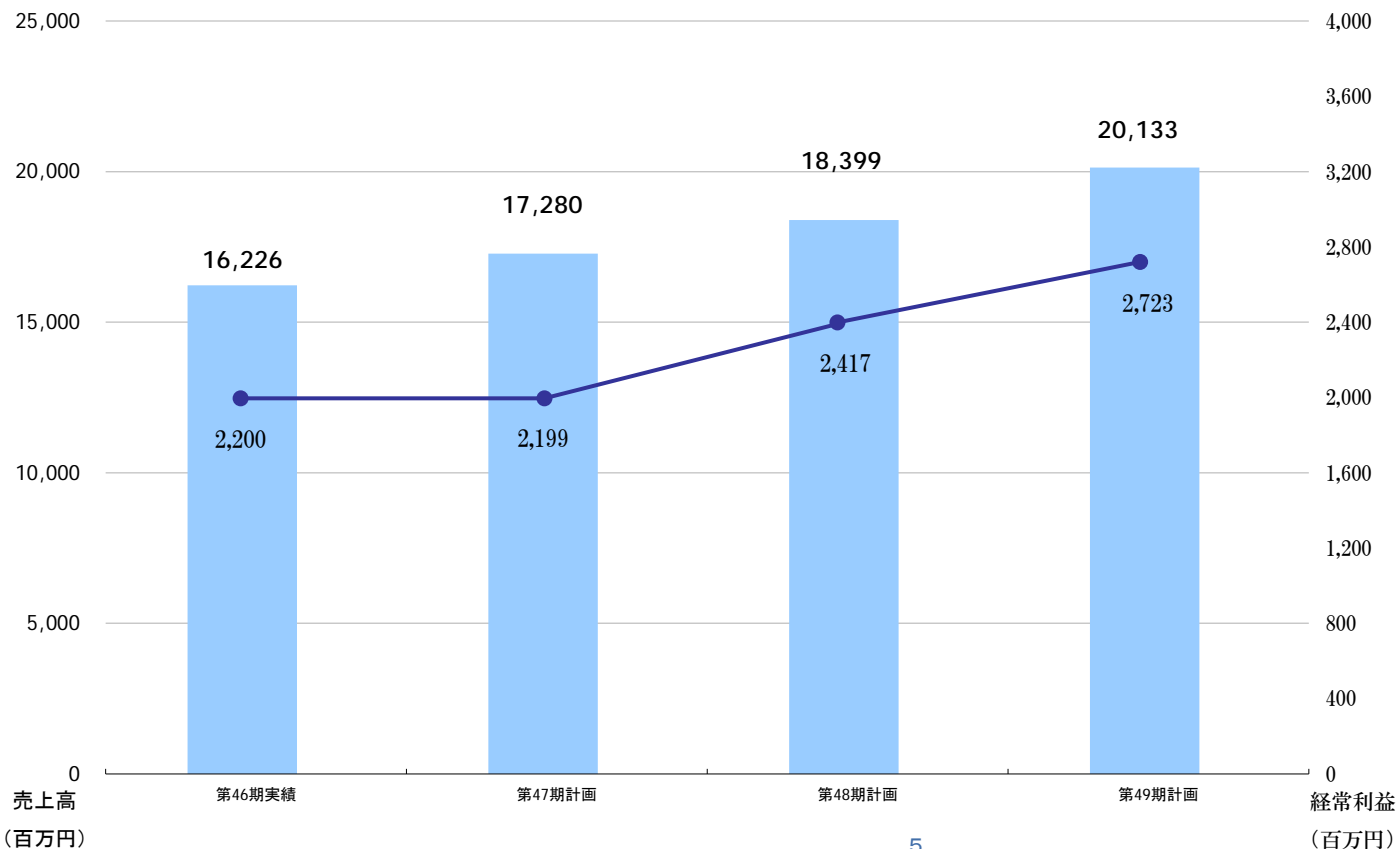
前期実績比

当期経常利益 : 2,199百万円 (△ 0.0%)

前期実績比

売上高および経常利益の推移

売上高 経常利益



<当期売上高>

ソフトウェア開発事業における金融・保険業向けおよび流通・サービス業向けの売上増などにより増加

<当期経常利益>

売上高は増加するものの、税制改正に伴う外形標準課税の増加および投資有価証券売却益などの営業外収益の減少により、経常利益は当期と同程度

Ⅱ．詳細情報

Ⅱ-1	当第1四半期の経営状況と業績	
Ⅱ-1-1	セグメント別営業利益の増減分析	P. 7
Ⅱ-2	当期の見通し	
Ⅱ-2-1	当期の四半期毎の連結業績推移	P. 8
Ⅱ-2-2	セグメント情報	
	取引先市場別区分毎の売上高構成の推移	P. 9
Ⅱ-3	四半期連結財務諸表	
Ⅱ-3-1	比較四半期連結貸借対照表	P.10
Ⅱ-3-2	比較四半期連結損益計算書	P.11

Ⅱ 詳細情報

当第1四半期の経営状況と業績

当期の見通し

連結財務諸表

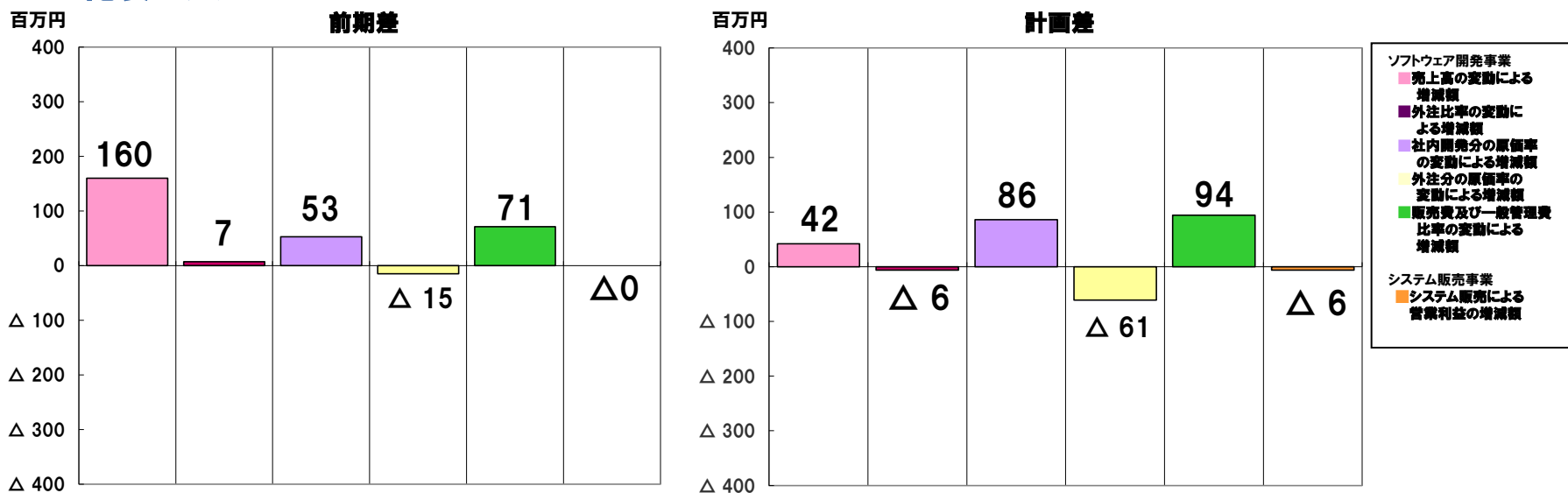
Ⅱ-1-1 セグメント別営業利益の増減分析

- 前期差(当期実績-前期実績)および計画差(当期実績-当期計画) -

※ 以下表は、連結営業利益の増減額を、ソフトウェア開発による営業利益およびシステム販売による営業利益に区分し、更にソフトウェア開発によるものを、利益に影響を与える5つの要因に区分して分析し、表示しております。

	前期差		計画差	
	金額(百万円)	売上高比率(%)	金額(百万円)	売上高比率(%)
ソフトウェア開発による営業利益の増減額	276	5.6	155	3.1
売上高の変動による増減額	160	3.2	42	0.8
外注比率の変動による増減額	7	0.2	△6	△0.1
社内開発分の原価率の変動による増減額	53	1.1	86	1.7
外注分の原価率の変動による増減額	△15	△0.3	△61	△1.2
販売費及び一般管理費比率の変動による増減額	71	1.4	94	1.9
システム販売による営業利益の増減額	△0	△0.0	△6	△0.1
合計(連結営業利益の増減額)	276	5.6	149	3.0

- 上記表のグラフ -



Ⅱ 詳細情報

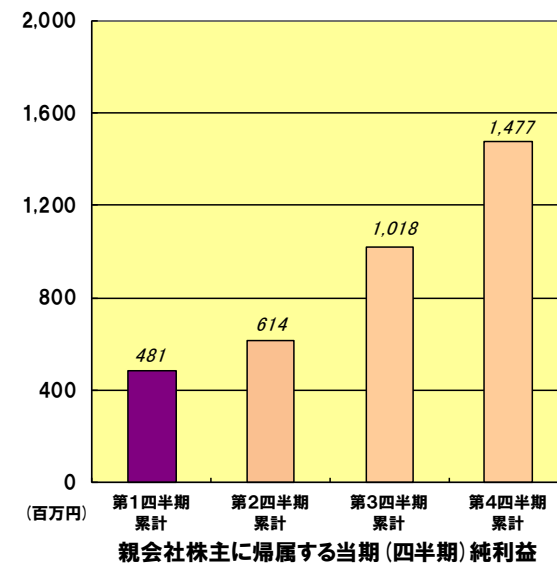
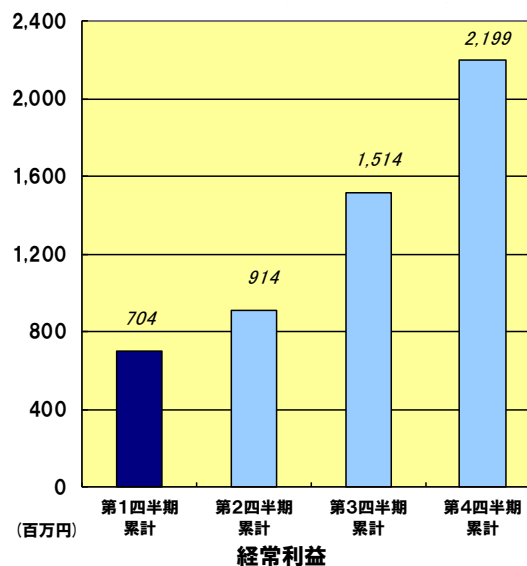
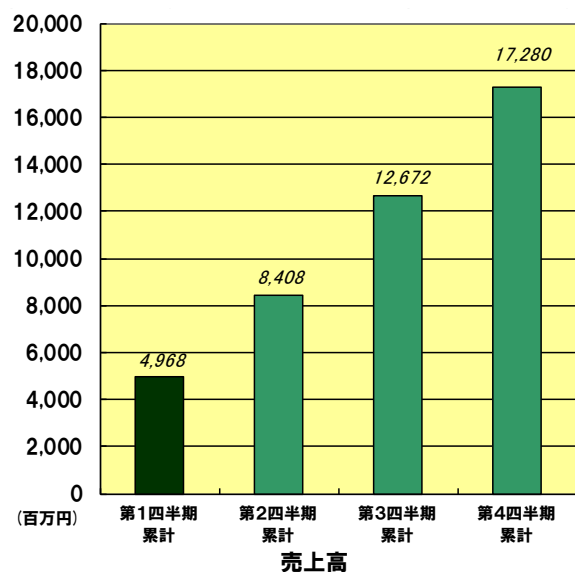
当第1四半期の経営状況と業績

当期の見通し

連結財務諸表

Ⅱ-2 当期の見通し

Ⅱ-2-1 当期の四半期毎の連結業績推移



(金額単位:百万円^(注1)、売上比単位:%)

項目	第1四半期累計		第2四半期累計		第3四半期累計		第4四半期累計	
	実績		計画		計画		計画	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	4,968	100.0	8,408	100.0	12,672	100.0	17,280	100.0
営業利益	681	13.7	863	10.3	1,434	11.3	2,099	12.1
経常利益	704	14.2	914	10.9	1,514	11.9	2,199	12.7
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	481	9.7	614	7.3	1,018	8.0	1,477	8.5

(注1) 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

(注2) ソフトウェア開発に係る当期(47期)の受注高は17,355百万円、受注残高は5,112百万円を見込んでおります。

Ⅱ 詳細情報

当第1四半期の経営状況と業績

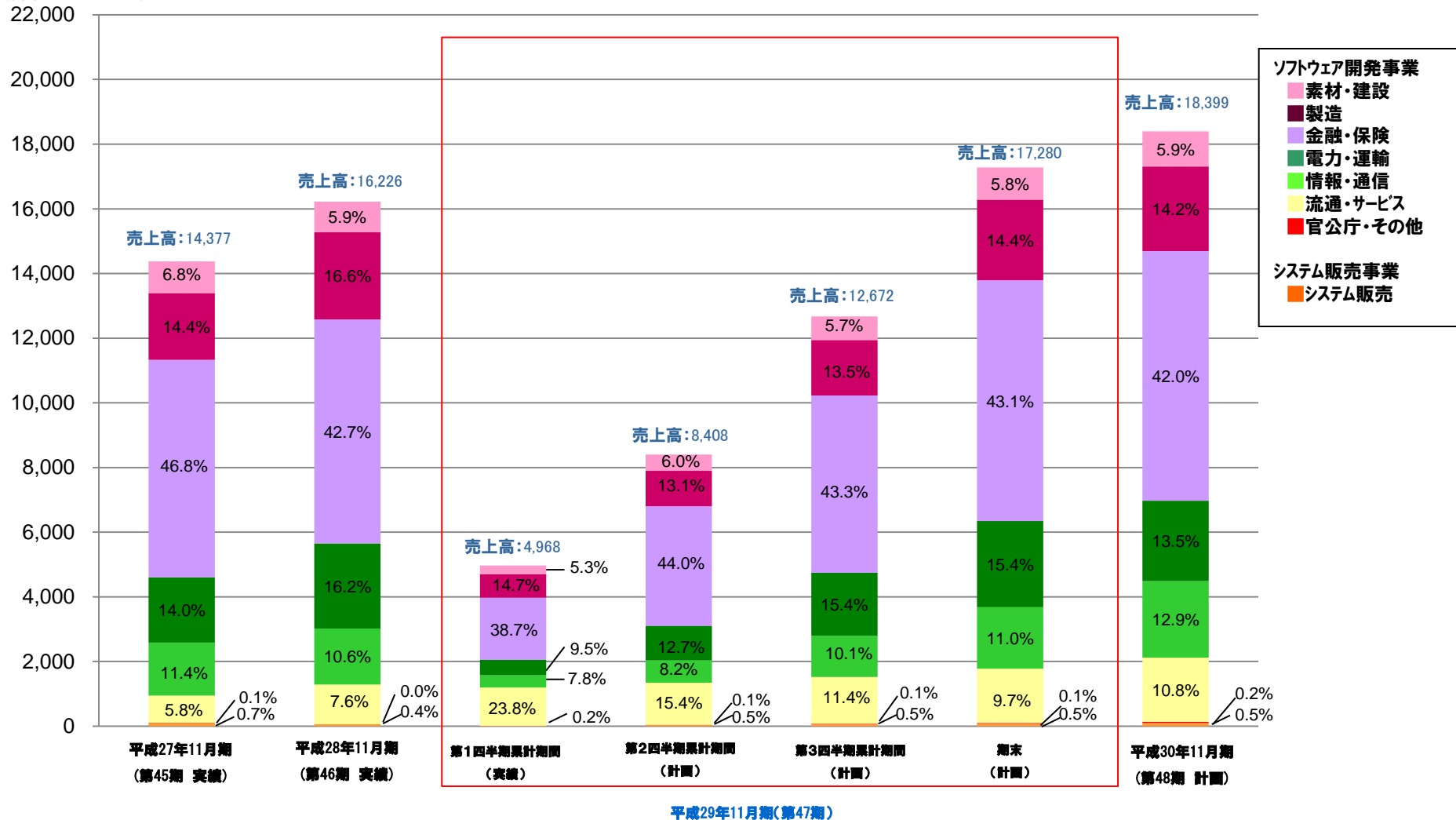
当期の見通し

連結財務諸表

Ⅱ-2-2 セグメント情報：取引先市場別区分毎の売上高構成の推移

※ 以下表は、売上高を事業セグメント別に区分し、ソフトウェア開発事業につきましては、取引先が属する市場別に区分しております。

(金額単位:百万円(注1))



(注1) 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

Ⅱ 詳細情報

当第1四半期の経営状況と業績

当期の見通し

連結財務諸表

Ⅱ-3 四半期連結財務諸表

Ⅱ-3-1 比較四半期連結貸借対照表

(金額単位:百万円^(注))

	平成28年11月期 (第46期)連結会計年度		平成29年11月期 (第47期)第1四半期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
資産合計	17,226	100.0%	17,196	100.0%	△ 30	△ 0.2%
流動資産	10,080	58.5%	10,020	58.3%	△ 59	△ 0.6%
現金預金	5,433	31.5%	6,440	37.5%	1,007	18.5%
有価証券	1,417	8.2%	1,375	8.0%	△ 42	△ 3.0%
仕掛金	119	0.7%	19	0.1%	△ 100	△ 84.1%
繰延税金資産	2,174	12.6%	1,262	7.3%	△ 911	△ 41.9%
その他	448	2.6%	450	2.6%	2	0.6%
固定資産	7,146	41.5%	7,175	41.7%	29	0.4%
有形固定資産	224	1.3%	211	1.2%	△ 12	△ 5.8%
リース負債	133	0.8%	123	0.7%	△ 10	△ 7.6%
その他	91	0.5%	88	0.5%	△ 2	△ 3.1%
無形固定資産	306	1.8%	302	1.8%	△ 3	△ 1.1%
投資その他の資産	6,615	38.4%	6,661	38.7%	45	0.7%
投資有価証券	3,627	21.1%	3,736	21.7%	108	3.0%
繰延税金資産	561	3.3%	477	2.8%	△ 83	△ 14.9%
敷金	298	1.7%	298	1.7%	0	0.1%
保険積立金	2,044	11.9%	2,063	12.0%	18	0.9%
その他	83	0.5%	85	0.5%	2	2.7%
負債及び純資産合計	17,226	100.0%	17,196	100.0%	△ 30	△ 0.2%
負債合計	2,800	16.3%	2,797	16.3%	△ 3	△ 0.1%
流動負債	1,913	11.1%	1,911	11.1%	△ 2	△ 0.1%
買掛金	427	2.5%	401	2.3%	△ 26	△ 6.2%
短期借入金	-	-	42	0.2%	42	-
リース負債	66	0.4%	61	0.4%	△ 4	△ 6.8%
未賞与	1,306	7.6%	427	2.5%	△ 879	△ 67.3%
未払引当金	-	-	373	2.2%	373	-
未払法人税等	-	-	166	1.0%	166	-
その他	113	0.7%	438	2.6%	325	288.3%
固定負債	886	5.1%	886	5.2%	△ 0	△ 0.0%
リース負債	68	0.4%	62	0.4%	△ 5	△ 8.2%
退職給付に係る負債	120	0.7%	118	0.7%	△ 1	△ 1.5%
役員退職慰労引当金	643	3.7%	650	3.8%	6	1.1%
資産除去債務	54	0.3%	54	0.3%	0	0.5%
純資産合計	14,426	83.7%	14,399	83.7%	△ 27	△ 0.2%
株主資本	14,227	82.6%	14,211	82.6%	△ 15	△ 0.1%
資本金	2,238	13.0%	2,238	13.0%	-	-
資本剰余金	2,127	12.4%	2,125	12.5%	△ 1	△ 0.1%
利益剰余金	10,773	62.5%	10,742	62.5%	△ 30	△ 0.3%
自己株式	△ 911	△ 5.3%	△ 894	△ 5.2%	16	-
その他の包括利益累計額	159	0.9%	147	0.9%	△ 11	△ 7.1%
その他有価証券評価差額金	175	1.0%	163	1.0%	△ 11	△ 6.8%
為替換算調整勘定	△ 3	△ 0.0%	△ 3	△ 0.0%	0	-
退職給付に係る調整累計額	△ 12	△ 0.1%	△ 11	△ 0.1%	0	-
新株予約権	39	0.2%	39	0.2%	△ 0	△ 0.1%

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

■資産

*1 増収に伴い売掛金の回収額が増加したこと、および税務上の繰越欠損金の発生に伴い前期納税額が減少したことにより増加しております。

*2 有価証券および投資有価証券の内訳は以下のとおりであります。
①有価証券は、公社債の満期償還により減少しております。
②投資有価証券は、一年超償還予定公社債の取得により増加しております。
その他の増減は時価の増減によるものであります。

(単位:百万円)

	第46期 連結会計年度	第47期 第1四半期	増減額	増減率
有価証券	119	19	△ 100	△ 84.1%
追加型公社債投資信託	-	-	-	-
債券	119	19	△ 100	△ 84.1%
投資株式	-	150	150	-
有価証券	692	615	△ 77	△ 11.1%
子会社株式(非連結)	10	10	-	-
投資信託	2,909	2,945	36	1.2%
証券	16	15	△ 0	△ 3.7%
匿名組合等への出資	-	-	-	-
債券	3,627	3,736	108	3.0%

*3 前期から繰り越された大規模開発案件が当四半期に完成したことによる仕掛品の減少であります。

*4 税務上の繰越欠損金に係る繰延税金資産のうち、当四半期の欠損金控除に対応する額が解消したことによる減少であります。

■負債

*5 前期は前下期賞与に係る未払賞与(確定債務)および未払消費税等を未払金として計上しております。
当四半期は当上期賞与見込額のうち、当四半期に対応する額を賞与引当金(未確定債務)として計上しております。

*6 前期は海外子会社の清算終了に伴い税務上の繰越欠損金が発生したことにより、未払法人税等を計上しておりません。

*7 当四半期の消費税未納額を預り金として計上していることによるものであります。

Ⅱ 詳細情報

当第1四半期の経営状況と業績

当期の見通し

連結財務諸表

Ⅱ-3-2 比較四半期連結損益計算書

(金額単位:百万円^(注1))

	平成28年11月期 (第46期) 第1四半期		平成29年11月期 (第47期) 第1四半期		前期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	3,585	100.0%	4,968	100.0%	1,383	38.6%
ソフトウェア開発事業	3,569	99.6%	4,956	99.8%	1,387	38.9%
素材・建設業	230	6.4%	261	5.3%	30	13.3%
製造業	519	14.5%	732	14.7%	213	41.0%
金融・保険業	1,741	48.6%	1,921	38.7%	179	10.3%
電力・運輸業	506	14.1%	474	9.5%	△ 32	△ 6.4%
情報・通信業	410	11.4%	386	7.8%	△ 23	△ 5.8%
流通・サービス業	160	4.5%	1,180	23.8%	1,020	636.3%
官公庁・その他	0	0.0%	-	-	△ 0	△ 100.0%
システム販売事業	15	0.4%	11	0.2%	△ 3	△ 25.3%
売上原価 ^(注2)	2,845	79.4%	3,923	79.0%	1,077	37.9%
ソフトウェア開発事業	2,845	79.7%	3,922	79.1%	1,077	37.9%
内作費	1,646	76.5%	2,140	74.7%	494	30.0%
外注費 ^(注3)	1,198	84.5%	1,782	85.3%	583	48.7%
システム販売事業	-	-	0	2.2%	0	-
売上総利益	739	20.6%	1,045	21.0%	305	41.3%
販売費及び一般管理費	334	9.3%	363	7.3%	29	8.8%
人件費	192	5.4%	197	4.0%	4	2.6%
旅費・交通費	7	0.2%	8	0.2%	0	7.1%
支払手数料	41	1.2%	45	0.9%	3	7.9%
賃借料・水道光熱費	15	0.4%	15	0.3%	0	0.1%
諸経費	76	2.1%	96	2.0%	20	26.7%
営業利益	405	11.3%	681	13.7%	276	68.1%
営業外収益	209	5.9%	24	0.5%	△ 185	△ 88.4%
営業外費用	118	3.3%	1	0.0%	△ 116	△ 98.5%
経常利益	496	13.9%	704	14.2%	207	41.7%
特別利益	0	0.0%	1	0.0%	1	242.8%
特別損失	11	0.3%	-	-	△ 11	△ 100.0%
税金等調整前四半期純利益	485	13.5%	705	14.2%	220	45.4%
法人税、住民税及び事業税	262	7.3%	138	2.8%	△ 124	△ 47.3%
法人税等調整額	△ 96	△ 2.7%	86	1.7%	183	-
法人税等合計	165	4.6%	224	4.5%	58	35.6%
四半期純利益	319	8.9%	481	9.7%	161	50.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	319	8.9%	481	9.7%	161	50.5%
1株当たり四半期純利益(円)	18.34		28.17		9.83	53.6%

- 売上高
 - *1 製造業向けの再構築案件、通信基盤案件などの売上増により、増加しております。
 - *2 金融・保険業向けの基幹業務案件、再構築案件などの売上増により、増加しております。
 - *3 サービス業向けの再構築案件などの売上増により、増加しております。
- 売上総利益
 - *4 ソフトウェア開発事業の増収効果などにより、増加しております。
- 営業利益
 - *5 税制改正に伴う外形標準課税の増加などによるものであります。
- 経常利益
 - *6 前四半期は純投資銘柄の株式売却に伴う投資有価証券売却益を計上しております。当四半期において有価証券の売却取引はありません。
 - *7 前四半期は投資信託の売却に伴う投資有価証券売却損を計上しております。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益
 - *8 前四半期は海外子会社清算に伴う関係会社整理損を計上しております。
 - *9 税金等調整前四半期純利益に対する法人税等合計の割合が低下(34.1%→31.8%)しているのは、税制改正に伴う実効税率の引下げによるものであります。

(注1) 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

(注2) 「売上原価」の売上比は、それぞれ対応する売上高に対する比率を記載しております。

(注3) 「売上原価」のうちソフトウェア開発事業の「外注費」には、外注に係る補助部門費(購買費、検査費)を含んでおります。